

事業の完了から1カ月以内にこの報告書を作成し、提出してください。東京しごと財団からは特に連絡はしないので、1カ月を過ぎないようにご注意ください。

様式第8号（第15条関係）

平成 年 月 日

公益財団法人東京しごと財団 殿

企業等の所在地

企業等の名称

代表者役職・氏名

印

会社の実印を押してください。

実績報告書

女性の活躍推進等職場環境整備事業助成金（以下「助成金」という。）について、助成金支給要綱第15条の規定に基づき、関係書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

1 実績報告額

金 _____ 円

事業にかかった総経費（消費税等や助成対象外経費も含む）をご記入ください。

2 他の助成金との併給状況

いずれか○でかこんでください。

支給事由と同一の事由により支給要件を満たすこととなる各種助成金のうち、国、都又は区市町村が実施するもの（国、都又は市町村が他の団体等に委託して実施するものを含む。）の受給について	受給なし
	受給予定
	受給済み

※「受給なし」「受給予定」「受給済み」のいずれかに○をすること。

3 連絡先

担当者氏名	
所 属	
連 絡 先	
(電話・FAX 番号)	
(E-mail アドレス)	

実際の実施状況を記入してください。

4 助成事業の実施経過及び成果

事業実施期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
取組目標の達成の程度	当初の取組目標に対しての達成度や、取組によって得られた効果を記入してください。
助成事業実施内容	具体的な取組内容
	事業実施後 助成事業名（女性の活躍推進事業、多様な勤務形態の実現事業）を用いて記入してください。
	具体的な取組内容
	経費が発生しなかった取組も、ご記入ください。
	事業実施後の効果

※取組内容は、別表1に掲げる助成事業名を用いて記載すること。

※必要に応じ行を追加すること


5 実施経過

年度				
助成事業	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
		実際の進捗記録をご記入ください。		

年度				
助成事業	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月

※ 「助成事業」には別表1に掲げる助成事業のうちいずれかを記載すること。

※ 必要に応じて行を追加すること。

※ 月別・助成事業別の実施経過をわかりやすく記載すること。取組期間を矢印  等で図示すること。

6 経費内訳書

助成事業 (助成事業名を記載のこと)	科目	内容	数量 (単位)	単価 (円)	助成事業に要した 総事業費 (円)	寄付金その他 収入額 (円)	助成対象経費 (円)
女性の活躍推進事業							
小 計					円	円	① 円
助成事業 (助成事業名を記載のこと)	科目	内容	数量 (単位)	単価 (円)	助成事業に要した 総事業費 (円)	寄付金その他 収入額 (円)	助成対象経費 (円)
多様な勤務形態の実現事業							
小 計					円	円	② 円

別表 2-2 を参考に科目を
ご記入ください。

$(数量 \times 単価) \times 1.08 =$
総事業費となります (税込)。

助成対象外経費も含
めた、総事業費をご
記入ください。

消費税を除いた金額
をご記入ください。

※ 記載欄が不足する場合は、この様式を適宜拡張して使用すること。

※ 経費は、助成事業以外の経費と区分経理でき、管理できるもので、契約書や請求書、振り込みを証する書類等により支払いが確認できるものを対象とする。

※ 助成事業に要した総事業費は、助成事業の実施に係る全ての経費を積算のうえ記入すること (消費税及び支払にかかる振込手数料を含む)。

※ 助成対象経費には、消費税や源泉徴収税及び支払いにかかる振込手数料を含まないこと。

7 助成金額計算書

女性の活躍推進事業	助成率	2 / 3	当該事業 助成金額 (円)	③=①×助成率 (上限額 500 万円) 円
多様な勤務形態の実現事業	助成率	1 / 2	当該事業 助成金額 (円)	④=②×助成率 (上限額 200 万円) 円
合 計				⑤=③+④ (上限額 500 万円) 円

※ ③及び④欄は、千円未満切捨てとすること。

助成金所要額 ⑤	⑤ 円
既支給決定額 (支給決定を受けた額) ※千円未満切捨て	⑥ 円
助成金実績報告額 (⑤と⑥のいずれか低い額) ※千円未満切捨て	円

助成金実績報告額は助成金所要額と既支給決定額のいずれか低い額となります。
女性の活躍推進事業：上限額500万円 多様な勤務形態の実現事業：上限額200万円
両事業を実施する場合の助成上限額は500万円です。